

教育の駅 いながわ

兵庫県川辺郡猪名川町教育委員会 発行

〒666-0292 猪名川町上野字北畑11-1 電話：072-766-6000 FAX：072-766-8904 Eメール：kyoikushinko@town.inagawa.lg.jp

ア ス AS — ア ナ ザ ー ス ト ー リ ー — Another Story

～新たな学び場で、一緒に学びませんか～

ア ス (ア ナ ザ ー ス ト ー リ ー) は、様々な理由で「学校に行きづらい」と感じている中学生を対象に、今年4月から実施している学習保障のための事業です。学校の一人一台端末や自宅のパソコンやタブレット等を活用しながらeラーニング教材に取り組むことを通して、生徒が学習意欲を高め、学習習慣を確立できるよう支援する仕組みです。

ア ス では、いつでもどこでも自分のペースで学習できたり、苦手な分野は学年をさかのぼって学習できたりします。また、ア ス アドバイザーが生徒の状況を見ながら学習支援や相談に応じて生徒をサポートします。そして、生徒自身が自分の将来を見据え、社会的な自立を目指しています。



自宅学習

使用しているeラーニング教材はわかりやすくできています。生徒たちは自分にあった時間に、好きな教科から学習しています。アドバイザーとのやりとりを通じて、生徒たちは自分を表現できたり、自分の興味関心に気づけたりします。それが行動を起こすきっかけになることもあります。

「お試し」も
できます



ア ス 【AS についてのお問い合わせ】 猪名川町教育支援センター

月～金曜日 9:00～17:00 TEL：072-765-2065 ア ス アドバイザーあて

大会結果

令和5年度川西・猪名川地区中学校総合体育大会の結果 ※阪神大会への出場権を獲得した団体（個人は掲載しません）				
陸上競技	【男子総合】	2位	（猪名川中）	ソフトテニス
	【女子総合】	2位	（猪名川中）	【男子団体】 2位 （猪名川中）
剣道	【男子団体】	1位	（猪名川中）	【女子団体】 3位 （猪名川中）
	【女子団体】	1位	（猪名川中）	軟式野球 1位 （猪名川中）
バレーボール	【女子】	2位	（猪名川中）	卓球
				【男子団体】 3位 （猪名川中）

令和5年度阪神中学校総合体育大会の結果 ※県大会への出場権を獲得した団体及び個人					
水泳	【女子個人】	100mバタフライ	4 位	清水 桜奈	(猪名川中)
		200mバタフライ	5 位	清水 桜奈	(猪名川中)
		200m個人メドレー	3 位	和田 珠希	(猪名川中)
		400m個人メドレー	4 位	和田 珠希	(猪名川中)
		4×100フリーリレー	4 位	清水 桜奈・田中 優衣・田中 友夢・和田 珠希	(猪名川中)
		体操	男子個人総合	1 位	宇都宮 叶多
	男子種目別ゆか	1 位	宇都宮 叶多	(清 陵 中)	
	男子種目別跳馬	1 位	宇都宮 叶多	(清 陵 中)	
	男子種目別鉄棒	1 位	宇都宮 叶多	(清 陵 中)	

令和５年度兵庫県中学校総合体育大会の結果 ※上位入賞者のみ				
体操	男子個人総合	１位	宇都宮 叶多	(清 陵 中)
	男子種目別ゆか	１位	宇都宮 叶多	(清 陵 中)
	男子種目別鉄棒	２位	宇都宮 叶多	(清 陵 中)

令和5年度近畿中学校総合体育大会の結果 ※全国大会出場				
体操	男子個人総合	3位	宇都宮 叶多	(清陵中)
	男子種目別跳馬	2位	宇都宮 叶多	(清陵中)



特定地域選択制（中学校）

猪名川中学校区の小学6年生は入学校を
選択することができます

対 象 者：猪名川中学校区に住所を有する
中学校入学予定の小学6年生

選択対象校：清陵中学校

申請期間：10月2日（月）～11月10日（金）

※申請書は HP よりダウンロード可

提出先：猪名川町役場 教育振興課

TEL : 072-766-6000

制度の詳細についてはHPを
ご確認ください ▶



小規模特認校（小学校）

小規模校の楊津小学校・大島小学校へ
他の学区からも選択することができます

実 施 校：楊津小学校・大島小学校

申請期間：10月2日（月）～11月30日（木）

※申請書は HP よりダウンロード可

提出先：猪名川町役場 教育振興課

TEL : 072-766-6000

制度の詳細については HP を
ご確認ください ▶



教育委員 コラム

「多様性」「主体的」の鍵は コミュニケーション



教育長職務代理者 田尻 紗津

学校教育において「多様性」や「主体的な学び」という言葉が頻繁に使われてきました。とても大切に思うのと同時に、広くて大きな言葉に括られて具体性が失われないう、問い続ける必要を感じています。

「多様性」とは、異なる環境や背景、考え方を持つ人々が互いを理解し、個性を尊重し合うために大切な概念です。意見交換や共感のための対話やコミュニケーションが不可欠なのはもちろんですが、目の前の一人ひとりが大切であるという大前提と忘れずに向き合うことが重要です。

また、自らの学びに興味を持ち、自己評価や目標設定を行い、自発的に学ぶ「主体的な学び」のためには、教育支援や環境整備が必要です。そしてそれを支えるのもやはりコミュニケーションであり、学校園だけでなく、家庭や地域でも対話を通して関心やニーズを共有し、意見や考えを交換する場を重ねていくことが大切です。

子どもも大人も、それぞれが学び合い、成長し合える教育の実現に向けて、今後も挑戦が続きます。



令和6年度 町立幼稚園園児募集



●町立幼稚園 募集人数

幼稚園名	募集人数（定 員）			園 区
	3 歳児	4 歳児	5 歳児	
猪名川幼稚園	25 人 (25 人)	約 17 人 (30 人)	約 25 人 (35 人)	猪名川小、白金小、 つつじが丘小校区
六瀬幼稚園	25 人 (25 人)	約 19 人 (30 人)	約 35 人 (35 人)	楊津小、大島小、 松尾台小校区

●見学会・入園申込 日程

見学会：9月11日（月）～9月13日（水）9：00～13：30

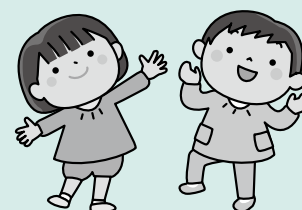
猪名川幼稚園・六瀬幼稚園（申込不要）

入園申込：10月2日（月）、3日（火）両日とも14：30～16：00

入園に関する問合せ先

猪名川幼稚園 TEL：072-766-3899 ・ 六瀬幼稚園 TEL：072-768-0369

猪名川町役場 教育振興課 企画・学事担当 TEL：072-766-6000





【大島小】 参上！メダカのコタロー劇団！！

5月30日(火)、大島小学校にメダカのコタロー劇団がやってきました。当日は、オープニングトークの後、アニメ紙芝居やクイズなどを通じて、環境保全の大切さを学びました。劇団の方による迫力ある公演に、みんな大盛り上がりでした。



【松尾台小】 心を燃やした運動会

5月27日(土)、4年ぶりに全学年そろっての運動会を行いました。児童会によるスローガン「心を燃やせ!あせをかけ!#スマイル松小っ子」の通り、全力で取り組み、笑顔あふれる運動会でした。



【猪名川小】 歌声すてきな4年生

児童朝会では、学年発表を順に行っています。6月13日(火)は4年生の登場でした。図工で製作した「Myハット～世界に一つだけの帽子～」をかぶって、ディズニー「子供の世界」を合唱しました。



【白金小】 日本の伝統文化に触れる

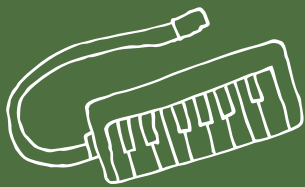
6月13日(火)、4年生が音楽の時間に箏演奏の体験活動を行いました。漢数字が並んだ縦書きの楽譜の読み方を教わり、「さくら」の演奏にチャレンジしながら、箏の音色の心地よさを味わいました。日本の伝統文化に触れる良い機会となりました。



【楊津小】 交通安全教室で安全な登下校

5月30日(火)オープン参観の日、全校生で交通安全教室を行いました。登校班に分かれた子どもたちに、安全ボランティアさんと教職員が各ブースでクイズを出したり危険箇所を確認したりして、安全について学習しました。





ABC



【猪名川幼】朝の活動 お返事「はい！」

4月から始まった3年保育。3歳児たんぽぽ組さんでは、毎朝お名前を呼んでもらうと元気に「はい!」とタンパリンを鳴らしに来てくれます。みんなこの時間が大好き!今日も元気に「はい!」



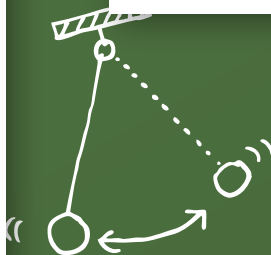
【六瀬幼】フィールドビンゴに挑戦!!

6月21日(水)、3・5歳児ペアで「フィールドビンゴ」をしました。園の自然環境を活かし、カードに描かれた9つのイラストを見て、しろつめ草・カエルの鳴き声・ざんなんの実等を探しました。「あそこにカエルがいたよ」等と教え合いながら、楽しいひと時を過ごしました。



【つつじが丘小】みんなで たいそう!

6月7日・14日(水)、つつじが丘小学校学区の地域の方々がされている「健康体操」に、1・2年生の子どもたちも参加しました。体操だけでなく、自己紹介じゃんけんなど体育遊びもし、楽しい交流の時間となりました。



【猪名川中】「トライやる・ウィーク」

5月22日(月)から26日(金)までの5日間、2年生がトライやる・ウィークを行いました。地域の方々に支えられ、今できることを頑張ろうという気持ちで活動してきました。日頃の学校生活では得ることのできない貴重な体験・経験をさせていただきました。



【清陵中】阪急百貨店吹奏楽団

7月6日(木)に日本でトップレベルの阪急百貨店吹奏楽団にお越しいただきました。ディズニー・ファンティリュージョンから始まった圧巻の演奏。最後は生徒会代表の指揮で校歌を演奏してくださいました。生徒、保護者、地域の方と過ごせた素敵な時間に拍手喝采!

世界が平和になるために

泉^{いずみ} 晴仁^{はると}さん（猪名川中学校 三年生の時の作文）



ぼくが差別についてより身近に感じ

始めたのは、ほんの二年ほど前からでした。なぜ身近に感じ始めたのか、それは新型コロナウイルスの流行によるいわゆる「コロナ差別」が日本でも実際にあったからです。それ以前までは、差別というと日本からかけ離れた人種差別のイメージが大きかったため、ぼく自身少し他人事のように思っていました。しかし、コロナ差別という言葉が世間で話題になり始めると同時に、なぜコロナ差別・人種差別は世界中の大多数の人々が少なくとも悪いこととして認識しているだろうにも関わらず、なくなることがないのだろうか、という疑問を抱き始めました。

そもそも差別は、人種差別では人種が異なる人を自分たちと違う人として見たり、コロナ差別ではコロナの感染者を感染していない人たちとは違うと思うったりするというような「区別」がエスカレートして、暴力や暴言などといった人を傷つける行為になっているのではないかと考えました。そして思い返してみるとぼく自身も、コロナが何なのか分からない中、日本で感染者が少しずつ出てきたとき、ニュースを

見ながら

「感染者が自分の周りにいたら怖いな、嫌だな」

と何度か思ったことがありました。また、街中で外国人が歩いていたり、

「肌の色がぼくと違うな」

と思いながら見ていたこともありました。このとき何も考えずふと思ったことが、誰かを傷つけることや、差別することに繋がっていてもおかしくないと感じ、反省しました。もし自分がコロナに感染しただけで、みんなと肌の色が違うだけで、みんなと異なったり扱いをされたり、自分が傷つく言葉を投げられたりしたら…と考えると、改めて差別の悲惨さ、恐ろしさを感じました。

差別はなぜなくならないのか、その原因の一つに、ふと人を区別するような考えが無意識のうちにできてしまっている人が減らないことがあるのではないかと思います。それは、差別を身近に感じていないからではないでしょうか。人種差別は日本国内ではあまり起こっていないように思えますが、黒人差別と同様に日本人を含むアジア人差別が世界で起こっているのが現実で

す。日本人はもつと差別という問題を身近に感じる必要があり、この問題の解決を目指すために一人ひとりが考えることが必要だとぼくは考えます。

ぼくは、中学生であっても問題解決に貢献できるのではないかと、その方法を考えてみました。例えば、SNSを上手く活用することです。現代では国が違っても知らない人でもSNSという便利なツールで繋がることができるようで、SNSを普段使っているぼくたち若者が率先して情報を発信することができると思います。日本人同士で危機感を伝えあうこともできるだろうし、外国人と繋がればお互いの意見交換などをすることもできると思っています。インターネットが発達している現代だからこそ、ぼくたち中学生でも貢献ができるはずです。また他にもさまざまな方法を考え、一人一人行動することが世界をよくするために必要だと思っています。ぼくは、差別を世界からなくすということは、それぞれの特徴、文化、考え方などをお互いに尊重できるようにになり、最終的には世界の平和がより現実的になることに繋がると考えています。そうすれば、世界全体で新型コロナウイルスのような困難にも立ち向かうことが可能だと思っています。そのためにも、ぼくたちはもつと人権問題について理解し、解決を目指すための意見を発表する必要があります。ぼくは、ぼくにできることを頑張ろうと思います。

第30回 特別支援教育公開講座を開催しました

7月21日（金）文化体育館で公開講座を開催しました。今回は、大阪市立大空小学校 初代校長 木村泰子さんを講師としてお招きし、「こどもの事実から『特別支援教育』を問い直しませんか」～みんなの学校が教えてくれたこと～と題して講演をしていただきました。

木村先生が初代校長を務められた大空小学校で出会ってきた子どもたちとのかかわりや教職員と試行錯誤しながら学校づくりをすすめてきた経緯等、具体的な事例をあげながらお話しいただきました。

「学校の中で暴れている子どもが自分だったら、どうしてほしいと思う?」「障がいとは?」「普通とは?」等、木村先生からのたくさんの問いかけを通して、“当事者目線で考えていくことの大切さ”“これが当たり前、こうするべきと決めつけるのではなく、まずはゼロベースで考えていく大切さ”等、特別支援教育の在り方について参加者それぞれが問い直す時間になりました。

第22回町展の作品募集

事前申込

令和5年6月1日(木)～9月6日(水)

作品受付・搬入期間(当日の持ち込み歓迎)

令和5年9月9日(土)14時～17時
～9月10日(日)10時～12時

作品展示期間

令和5年9月22日(金)～24日(日)
10時～17時(最終日は15時迄)
場所:文化体育館

表彰式

令和5年9月24日(日)13時～

【お問合せ】

町展実行委員会事務局(文化体育館)
(TEL:072-766-7400)

※QRコードのリンク先から電子申請による
出展申込みが可能です。



HPはこちら

第21回町長賞 受賞作品



立体工芸の部



絵画の部



写真の部



書の部



ゴルゴ松本 命の授業

お笑いコンビTIMのゴルゴ松本氏は、2011年から各地の少年院に通い続け、人の出会いの大切さ、未来について語り続けてきました。

ゴルゴ松本は何を語るのか。全国的に有名なあの「命の授業」がイナホールで開かれます。

日時:10月22日(日)14時開演

場所:文化体育館

料金:前売り大人1,000円、中学生以下500円

当日 大人1,200円、中学生以下600円

お問合せ:文化体育館(TEL:072-766-7400)

※イベント詳細はホームページまで



HPはこちら



神保彰 ワンマンオーケストラ 2023

ドラムスティックを華麗に振るう「十手観音」が、今年も猪名川町最大の古民家である静思館にやってきます。

日時:10月22日(日)15時開演

場所:静思館

対象:中学生以上、先着140名

料金:4,500円

申込み、お問合せ:猪名川町文化協会(072-766-0013)



HPはこちら



神保 彰(じんぼ あきら)

フュージョンバンド、カシオペアの元メンバーで、2007年ニューズウィーク誌で「世界が尊敬する日本人100人」にも選出された超人気ドラマー。

図書館だより



【幼稚園】

『にんじやシジュウカラのすけ』

大塚健太／文 出口かずみ／絵
鈴木俊貴／監修 世界文化社



森の中にひっそりとたたずむメジロ城。このお城に仕えている小鳥の忍者シジュウカラのすけは、毎日修行にはげんでいます。ある日、お殿様から山のてっぺんにある世界で一番おいしい木の実をとってくるように命じられます。さっそく「デジデ！」（あつまれ）と合図をおくり、仲間たちと山のてっぺんを目指して出発です。しかし、その道のりにはさまざまな危険が。シジュウカラのすけは仲間たちと無事に木の実を持ち帰れるのでしょうか。

【小学校低学年】

『草原が大好きダリアちゃん』

長倉洋海／作 アリス館



ダリアちゃんは、ロシア連邦シベリアに住む5歳の女の子。ダリアちゃんたちは3家族で、たくさんのおナカイとともに暮らしています。同じところに長くどま

ると、トナカイが草を食べきつてしまうため、移動しながらのテント生活。自然と共存しながらの生活の中で、時にはパソコンで映画鑑賞をすることも。冬にはマイナス40度にもなる厳しい自然の中で生きる、ダリアちゃんたちの姿を追った写真絵本です。

【小学校中学年】

『ひょうたん池の怪魚？』

（おはなしサイエンス危険生物）

赤羽じゅんこ／作

ウラケン・ボルボックス／絵 講談社



きものクラブのメンバー3人は、市のイベント「生きもののネット」で危険生物をテーマに発表することにしました。メンバーの一人、樹里は住んでいる地域の危険生物を調査する中で、自分たちの街にもアライグマやハクビシンの被害があることを知ります。身近に危険生物がいると思っていなかった樹里たち。今度は公園近くのひょうたん池に怪魚がいるという噂を聞き調査に向かいます。そして、そこには日本にいない、外來生物について物語を楽しみながら科学的に知ることができます。

【小学校高学年】

『夜光貝のひかり』

遠藤由実子／著 文研出版

プロのサッカー選手を目指していた彼方は、選抜試験で思うような結果が得られず落ち込んでいたところ、親戚



のいる奄美大島へ行くことに。そこで、記憶をなくし自分が誰かが分からなくなった彼女。出会った場所にしかいられないと厄みするルリを励まし、記憶のヒントを求めて島を巡ることにします。徐々に明らかになっていく、彼女の生前の姿とは。奄美大島での不思議な出会いを経て成長していく少年の物語です。

【中学生】

『巨大おけを絶やすな！』

日本の食文化を未来へつなぐ

竹内早希子／著 岩波書店



現在、職人の数も少なくなっており、作る技術を継ぐ人がいなくなってきた。その巨大おけを絶やしたくないと立ち上がったのは、小豆島の醤油屋の山本康夫さんでした。山本さんは同じ島の仲間と3人で、最後の桶職人に弟子入りをする決心をします。技術を学んだものの、大桶用の材料の入手ができないなど様々な困難が待ち受ける中、それ乗り越え日本固有の文化を守るため脈々と受け継がれて来た技術を継承し、未来へと繋いでいく奮闘記です。

すべて図書館にあります。お問い合わせは図書館（☎072-766-3238）まで。

※ここで紹介した本以外にもテーマ(カテゴリ)ごとのオススメ本などを、図書館ホームページ「テーマ別展示のコーナー」、ウェブ本棚「ブックログ」でも紹介しています。興味のある本探しにぜひご活用ください。

学校給食のレシピ

～たこのから揚げ～

【材料（4人分）】

・たこ（2cm切り）	250 g
・パプリカ（粉）	2 g
・こしょう	少々
・片栗粉	適量
・油	適量

【作り方】

- ①片栗粉にこしょうとパプリカを混ぜる。
- ②たこに①をつけて、180℃の油で揚げる。



給食では「たこのから揚げ」に香辛料のパプリカを入れることで、色鮮やかにしています。辛味もなく、子どもたちに人気のメニューです。

ご家庭でもぜひ試してみてください。

この広報誌は12,300部作成し一部あたりの単価は17.49円です。



再生紙を使用し環境にやさしい
植物油インキで印刷しています。

令和5年9月1日

猪名川町教育委員会報 教育の駅 いながわ

第105号（8）